



会見を開いた3大学の教員ら有志＝1日、熊本県庁

### 力合わせ戦争法案廃案

## 熊本3大学で有志の会

### 若者・学生たちと共同

安全保障関連法案し、共同行動すること  
 (戦争法案)に反対する  
 熊本県の3大学の教  
 員らは1日、熊本県庁  
 で合同会見し、それぞ  
 れの大学で法案の廃  
 止、撤回を求める「有  
 志の会」を結成し、声  
 明を出したことを発表  
 しました。  
 有志の会は、熊本で  
 法案反対に声を上げた  
 若者・学生たちを支援

安全保証政策、民  
 主主義の観点から問題  
 がある。県立大の難  
 法、安全保障政策、民  
 主主義の観点から問題  
 がある。県立大の難  
 波美和子准教授は「戦  
 闘停止などに導いた国  
 際社会への平和貢献が  
 機能しなくなる」。学  
 園大の坂本正教授は  
 「研究者、教育者とし  
 て学問的責任や経験  
 法、安全保障政策、民  
 主主義の観点から問題  
 がある。県立大の難  
 波美和子准教授は「戦  
 闘停止などに導いた国  
 際社会への平和貢献が  
 機能しなくなる」。学  
 園大の坂本正教授は  
 「研究者、教育者とし  
 て学問的責任や経験

## 沖縄女性団体が決議

### 安倍首相宛てに送付

沖縄県女性団体連絡  
 協議会(伊志嶺雅子会  
 長)は8月31日、那覇  
 市の県庁で記者会見  
 し、「国民の声に耳を  
 傾け安全保障関連法案  
 を廃案にするよう求め  
 る決議」を安倍首相  
 宛てに送付した。こ  
 を明らかにしました。  
 県女団協は、保革を  
 超えた県内24の主要な

女性団体が構成されて  
 います。決議では、  
 「私たち女性は沖縄戦  
 で筆舌に尽くしがたい  
 辛酸をなめさせられ、  
 大きな犠牲を負われ  
 ました。子どもを産み  
 育てる私たちは、二度  
 とこのような経験はし



会場で戦争法案の廃案を訴える県女  
団協のメンバー＝8月31日、那覇市

に基づき、声を上げる  
 若い人をサポートした  
 い。中島照八郎・県  
 立大名義教授は「国民  
 の自由、権利を保障す  
 る憲法12条の体现のた  
 め立場、年齢を超え、  
 おたがい励ましていき  
 たい」などと発言しま  
 した。  
 伊志嶺会長は、「集  
 団的自衛権や秘密保護  
 法など戦前と同じよう  
 な状況下で、この法案  
 が出てきたことを恐ろ  
 しく思う。『自衛隊員  
 だけでは足りないで、  
 徴兵制にならないか不  
 安だ』と語りました。  
 県教職員組合の桃原  
 (とうはる)節子女性  
 部長は「教え子を再び  
 戦場に送られるのでは  
 どの危機感を、今ほど  
 強く抱いたことはい  
 ない。武力で安全を守る  
 という思想を子どもた  
 ちに教えることはでき  
 ない」と述べました。  
 新日本婦人の会熊本本  
 部の渡久地昌子会長は  
 「安倍政権は国民の声  
 をまったく聞かない。  
 法案が通れば社会全体  
 が巻き込まれる。今こ  
 そ女性が声を上げてい  
 くときだ」と訴えまし  
 た。